

日頃より、道路行政にご協力いただきありがとうございます。

情報誌「はねかわ」も創刊第3号になります。本年中にも羽川歩道整備第1工区の歩道整備工事が本格的に着工することとなりました。

この情報誌では、前号に引き続き、歩道整備の“今”を皆様にお伝えして行きたいと思いをします。



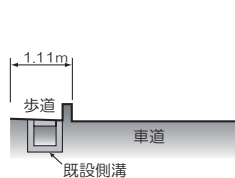
お知らせ

歩道の排水計画

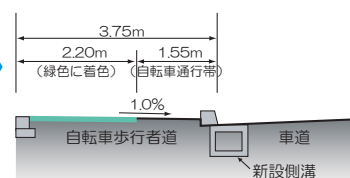
現場では下水本管の工事が既に完了しておりますが、引き続き電線共同溝と歩道整備の工事を行っていきます。

歩道整備の中では、大雨時の浸水対策として側溝の大型化を計画しています。

歩道整備前



歩道整備後



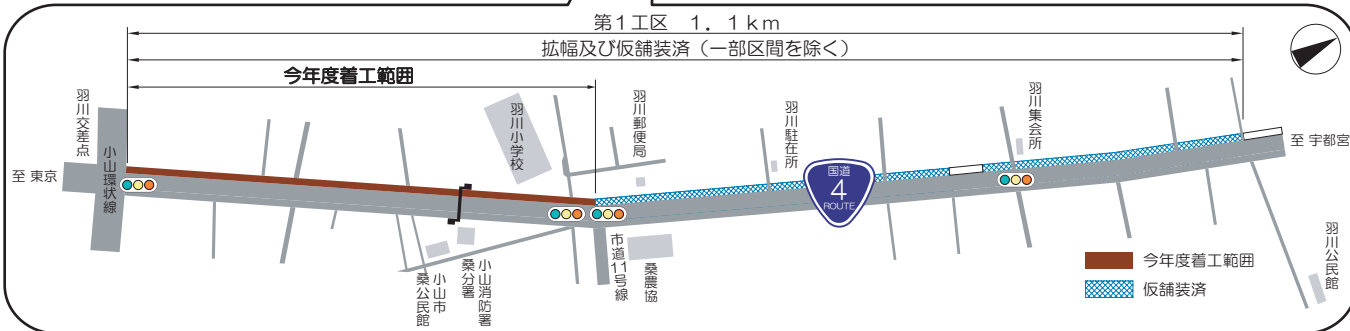
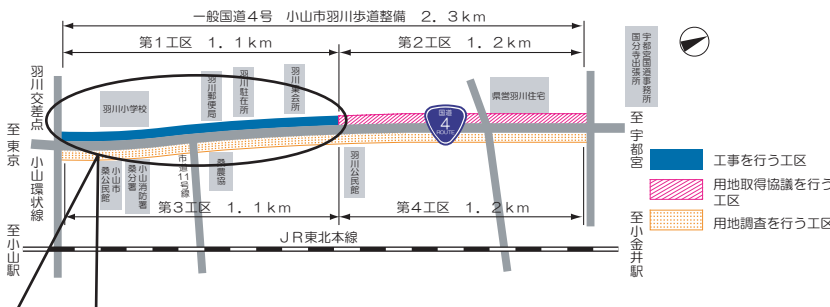
歩道整備の進捗状況

用地取得協議などの進捗状況をふまえて見直した歩道整備の工程は、下記のとおりです。

第1工区は一部の区間を残して、拡幅した部分の仮舗装が終了しました。引き続き12月からは市道11号線より南側(約0.5km)の区間について上下水道や電線共同溝など敷設を行っていきます。

	H19.9月	10月	11月	12月	H20.1月	2月	3月
第1工区			地下埋設物の敷設開始				
第2工区	用地取得協議の実施						
第3工区		用地調査の開始	境界立会いの実施				
第4工区			用地調査の開始	境界立会いの実施			

第1工区進捗状況図



第2工区は昨年、用地取得協議に着手し、今年も引き続き協議を進めてまいります。第3工区は10月から土地の測量などの調査を開始しました。また第4工区は11月から土地の測量などの調査を開始しますので、ご協力をお願い致します。

なお第1工区の工事は、平成19年12月18日までの予定でしたが、工事内容の変更により来年3月までとなりました。ご迷惑をおかけ致しますが引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

歩道整備状況の紹介（第1工区）

先行して工事を進めています第1工区では、用地取得が済んだ区間の拡幅および仮舗装が終了しました。今後は歩行者のみみなさんに仮舗装上を通行していただきながら、地下埋設物の工事を順次進めていきます。



整備前

用地取得前（H18年10月）



現在の整備状況

仮舗装完了（H19年10月）

コラム：羽川小学校が国土交通大臣表彰

本年8月、地元の羽川小学校が国土交通大臣表彰を受けました。この賞は国土交通省が毎年8月の「道路ふれあい月間」に道路愛護に関して顕著な功績があった団体等に送るもので、昭和37年から羽川小学校が続けてきた国道4号の歩道清掃、花壇の手入れなどの活動が認められたものです。



【きれいに手入れされた花壇】



【現地に立てられた紹介案内板】

※花壇は工事のため一時的に撤去しますが、電線共同溝の計画に合わせて新たに整備します。

工事の豆知識その2 「歩道のバリアフリー化」ってなに？

「歩道のバリアフリー化」とは、誰もが安全で安心して参加できる社会づくりを目指して、歩道の利便性および安全性の向上を図った歩道整備のことをいいます。たとえば、家族が並んで歩けるように歩道幅を広げたり、電線および電柱の地中化によって歩道内の障害物や段差を排除して歩道の使い勝手を向上させることも「歩道のバリアフリー化」の一環です。



Q&Aのコーナー

羽川歩道整備工事に対して皆さんからご意見ご質問が寄せられています。ここでは、工事計画に関する代表的な質問をQ&Aにまとめてみました。

Q 工事期間中の家への出入りはどうなるの？

A 地下埋設物工事中は出入口に仮設の覆工板を設置し、沿道の方々の出入りに支障が無いように努めます。

Q 電柱はいつ撤去するの？

A 既存の電柱は、電線共同溝を敷設してケーブルを入線し、電力などの切り替えが済んだ段階で撤去します。なお電力を切り替える際は一時的に停電が発生しますので、日程および時間帯が確定次第、改めてお知らせいたします。

Q 歩道のカラー舗装について教えてください。

A 歩道の民地側約半分をカラー舗装にすることで、広くなる歩道内での歩行者と自転車の通行区分を明確にします。カラー舗装部分は歩行者道、通常舗装部分は自転車通行帯となります。



【工事に関するお問い合わせ】

宇都宮国道事務所
国分寺出張所
〒329-0415
下野市川中子3329番地77
TEL 0285-44-1335